



としよしつだよ!



平成30年2月号
南条小学校図書室



立春(暦の上の春)が過ぎても、雪の降りつもる日々。室内で過ごすことの多いこの時期こそ、読書に取り組むチャンスです。図書委員会では、各学年の読書目標冊数達成者を「読書目標冊数達成優秀者」として認定します。たくさんの南条っ子が目標達成できるよう、みんなで読書に取り組みでいきましょう。



◆各学年の目標冊数めざしてがんばろう!

本年度、夏休みと冬休みに行った「ファミリー読書」への取組や「ブックウォーク」へのチャレンジ等、各学年ごとに読書目標冊数を決めて読書活動を進めてきましたが、みなさんの読書目標は達成できそうですか? まだまだチャンスはあります。毎日、少しずつでも本を読みましょ。そして、家族で楽しく読書に親しみ、豊かに楽しく過ごしましょ。お家の人に本を読んでもらったり、読んであげたりして、読書を楽しむ工夫をしましょ。

◆図書委員会からのお知らせ



今月の図書委員会による企画を紹介しましょ。みなさん、楽しみにしててください。

・図書委員会による『読書冊数優秀者』を認定

各学年の目標冊数達成者を優秀者として発表しましょ。各クラスの達成者全員を優秀者として認定しましょ。ぜひ楽しみにしててください。



・毎週金曜日は本の2冊貸出し

金曜日には全員に2冊貸出しをしましょ。目標冊数に近づくチャンスです。

◆図書室からのお願い



◎ 風邪をひいたらマスクをして図書室を利用しましょ。うがいと手洗いを忘れず!

◎ 本を読んだら元の場所に返し、机や椅子はきちんと整えましょ。

◎ 調べ学習で本を借りるときは、必ず調べ学習用カードに記入しましょ。



☆☆冬休み「南条っ子ファミリー読書」感想の紹介☆☆

冬休みに行った南条っ子ファミリー読書では、児童のみなさんやお家の人からすばらしい読書感想をいただきました。一部ですが各学年別に紹介しましょ。

<p>●「世界でいちばん貧しい大統領からきみへ」 6年 児童</p> <p>「人生は未来だ。過去じゃない。」という言葉が、「この前こうだったからいい。」ではなく「この前こうだったけどがんばろう。」という前向きな姿勢に自分を変えていくことができることを知りましょ。</p>	<p>●「いのちのいろえんぴつ」 6年 保護者</p> <p>小さな10歳の少女が身体の不自由、病氣と闘いながら友達や家族のことを思い生きていく姿と心の素直さを感じる詩に涙がでましょ。</p>
<p>●「12歳の空」 5年 児童</p> <p>自分と同じ世代が書いたとは思えない物語です。人物の心情が想像しやすく、そこに登場する人物一人一人がまるで自分の友達として存在するような楽しさを感じながら読むことができました。</p>	<p>●「君たちは、どう生きるか」 5年 保護者</p> <p>勇気、いじめ、貧困、格差、教養、昔も今も変わらない人生のテーマに向き合う主人公たち。人は何歳でも置かれた状況の中で自己決断ができるのではないかと改めて考えさせられる本です。</p>
<p>●「いじめ 勇気の翼」 4年 児童</p> <p>遊びだと思っても本当はいじめだということがある。それは絶対止めないといけない。一人の少女がクラスのみなでいじめを断ち切るところに感動しましょ。私もいじめをみたら勇気を出して止めようと思いましょ。</p>	<p>●「アンネ・フランク」 4年 保護者</p> <p>約80年前に起きた出来事とは思えないあまりにも残酷で辛く悲しい戦争。そんな中、夢と希望を失わず生きた少女アンネの姿勢を見習い、戦争がなくなる世の中にするため引き継ぐべきことであるとと思いましょ。</p>
<p>●「天草四郎」 3年 児童</p> <p>農民たちによっておこる一揆を父の願いで起こし、戦で最も厳しいとされる路上戦で、幕府軍に殺された天草四郎がとてもかわいそうで、感動し心に残りましょ。</p>	<p>●「アウシュビッツの図書係」 3年 保護者</p> <p>同じ人間、罪もないのに差別されているのはおかしい。誰しも自分の身を守る為に必死であるのに、主人公は家族や子供、そして本への愛情を絶やさぬ姿がすばらしい物語です。</p>
<p>●「魔女の宅急便」 2年 児童</p> <p>主人公の住む町では一人前の魔女になるため遠くの町に修行に行かなければならないのです。主人公はすごいなと思いましょ。</p>	<p>●「おおきな木」 2年 保護者</p> <p>木の優しさを感じて欲しいと子供に読み聞かせましょ。自分ができない理由を他人のせいにつまみ自分をみつめ直し試みる強さ、努力の大切さを感じましょ。</p>
<p>●「小公女」 1年 児童</p> <p>セーラーのお父さんが亡くなり屋根裏部屋に閉じ込められたところがかわいそうでした。最後にお父さんのお金をもらって勉強ができるようになったことがすごいなと思いましょ。</p>	<p>●「成長の法則」 1年 保護者</p> <p>日々前向きに、子供たちのよいところをたくさんほめてあげようと思える本でした。</p>

読書を通じての温かい心のコミュニケーションが伝わってきます。これからも家庭読書にどんどん取り組みましょ。